

“次世代のまちへの挑戦”

自由民主党 さいたま市議会議員

井原ゆたか

井原ゆたか市政レポート vol.3

(発行)井原ゆたか事務所 さいたま市中央区下落合1071-1 MIビル3F

活動報告

中央区の身近な問題からさいたま市の経済成長に向けて
多くのテーマで行政に提案いたしました!

1 一般質問

- ・スポーツのまちとは?
- ・待機児童の解消に向けて

2 身近な問題の解決

- ・与野本町駅前の時計の修繕
- ・中央区役所前のSLの保存

3 さいたま市の経済成長に向けて

ご挨拶

さいたま市議会議員として2年目に入りました。6月定例会では2回目の一般質問に登壇し、「スポーツのまち」という視点から、また「待機児童解消」というテーマにおいて、私の施策を提言しました。9月定例会では決算特別委員会において、平成 27年度の事業を審議しました。さいたま市は、公共施設の改修や福祉事業の拡充のための予算増が見込まれる一方で、まちに資産を残さない「ビッグイベント」へ多額の予算も投じており、今後は赤字がかさむことが予想されます。市民の皆様からの大切な税金をもとに、皆様の生活を支えることが市の事業です。私は、常に「まちの成長」という視点を持って市政を改善してまいります。

一般質問の内容

① スポーツのまちとは？

皆様はさいたま市が「スポーツのまち」という印象はありますか？「スポーツのまち」、と言っても、スポーツを「観る」まちか？スポーツを「する」まちか？大きく内容は異なります。

私の質問:直近の5年間で、イベントの予算とスポーツ施設整備の予算はそれぞれいくらか？

回答:イベント27億8千万円、スポーツ施設15億6千万円



施設整備に投資した費用より、イベントの費用の方がはるかに高く、さいたま市はスポーツ施設という観点では力が入っていないことが明らかになりました。イベントに浪費するのではなく、市民がスポーツを楽しめる環境を整備することの方が重要だと考えます。この環境こそが「スポーツのまち」の目指すべき姿です。子供たちがスポーツを盛んに行える、高齢者の方々が運動して健康寿命を延ばしていける、スポーツによって市民が輝ける「まち」を作りたいです。

中央区では与野中央公園に、現在の老朽化した体育館やプールを統合したスポーツ施設の新設を要望しております。与野中央公園は住宅地に位置する都市公園として、今後の整備が期待されています。

私の質問:与野中央公園の複合スポーツ施設はいつ頃着手されるか？

回答:おおむね5年をめどに設計に着手します。



与野中央公園は、昨年議会での私の議会質問を受けて、市は基本計画の見直しに着手しています。広く市民の方に愛される公園を目指して取り組んでいきます。

② 待機児童解消に向けて

待機児童は、首都圏ではどの自治体でも問題になっています。さいたま市では、定義上は平成28年4月時点で24名ですが、保育園利用不承諾者数は1863名です。実情を見るとさいたま市は75倍の開きがあると言えます。待機児童の定義は、利用不承諾者数から育児休業中の方や求職活動中の方、ナーサリールームや家庭保育室を利用中の方などを除く数になっており、実情を表しているとは言えず、定義上の待機児童ゼロを目指しても意味はありません。国の施策に基づき、保育施設の拡充に取り組むべきですが、私からは保育士の確保という観点から以下の提案をしました。

(1) 保育士の労働環境への直接的支援 ※給与や住居支援等

(2) 東日本の交通拠点を活かした新幹線沿線他市に対する保育士雇用の斡旋



さいたま市は交通の利便性があり、労働環境と住居環境という面で優れておりますし、近隣地方都市での保育士の募集は地方創成の観点からの雇用創出にもつながります。そして、今後10年間はさいたま市の人口も伸び続けることから、保育施設の整備は急務です。難しい課題ではありますが、今後も建設的な施策を提案していきたいです。

身近な問題の解決

① 与野本町駅前の時計の修繕

長い期間故障中でありました与野本町駅前の時計ですが、9月中旬より新しい時計に変わりました。6月定例会での一般質問において、さいたまトリエンナーレの会場に与野本町駅周辺を選んでいるならば、それに間に合うように時計を修理することを要望し、ようやく作業に進むことが出来ました。



② 中央区役所前のSLの保存

旧与野市時代から44年間区役所前に与野のシンボルとして展示されていたSLですが、長年風雨に晒された影響による老朽化とアスベストの飛散の危険性から安全性を考慮して、現在解体作業に入っております。長年親しまれてきたSLなので、その歴史は後年に残していく必要があり、SLの部品は今後与野本町小学校に複合施設として出来る予定の郷土資料館に展示していくよう要望致しました。

※中央区選出の議員5名の総意から要望書を提出しております



国立天文台見学ツアーのお手伝い

中央区のNPO法人みらいの会主催、子供たち向けの夏休み教育企画として開催されました国立天文台の見学に同行しました。学生時代に宇宙の研究をしていた経験が、子供たちの教育のお役に立つことが出来ました。大きな望遠鏡やコンピュータ室など、国の研究現場を生で見ることによって、理系の勉強に興味を持てただけたと思います。子供たちの教育は、これからの日本社会を支えるためにも重要でありますし、理系離れが進んでいることも問題視されている中で、これからも自分が研究者としてきた経験を伝えられる場も作っていきます。



さいたま市の経済成長に向けて

さいたま市の課題として、大宮駅の交通利便性は向上しているものの、経済効果に結びついていない現状があります。私は市議会の総合政策委員会において、**①ホテルの誘致**、**②オフィスの誘致**について考えを述べました。いずれも、さいたま市は需要があるという声はあるものの、それを呼び込む成果が出ておりません。私の提言した具体的な施策は以下になります。

①：宿泊施設に関して建設時における規制緩和も国交省から通達が出ている中で、これを活かして市としても都市計画の変更を行い積極的にホテルを誘致すべき。

②：鉄道および道路の結節点となっている地の利を活かして特定の産業の集積を目指し、企業間で相乗効果を生み出せるメリットを作るべき。



経済政策を促進することで、市としての歳入も上がり、結果的に公共事業の充実に結びついていくので、私は特に力を入れたいと考えています。

※(写真)半年に一度、市政報告会を開催して議会活動を皆様にご報告しています。

井原ゆたか プロフィール

昭和58年1月13日さいたま市生まれ(33歳)
さいたま(旧与野)市立本町小学校 卒業
麻布中学校・高等学校 卒業
東京大学理学部天文学科 卒業

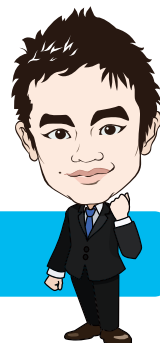
東京大学大学院理学系研究科博士課程修了
平成22年 東芝ソリューション株式会社 入社
平成25年 トヨタ自動車株式会社 入社(出向)
平成27年 さいたま市議会議員 当選

ご意見、ご要望などありましたら下記連絡先にご連絡ください



井原ゆたか事務所

〒338-0002
さいたま市中央区下落合1071-1 MIビル3F
TEL 050-3418-7058 FAX 050-3588-4018
Email:contact@yutakaihara.jp



井原ゆたか
公式HP

<http://www.yutakaihara.jp>